

## IRポリシー

### 基本方針

フィールズ株式会社(以下、当社といいます)は、企業理念である「すべての人に最高の余暇を」の実現を使命としています。この理念に基づき、株主・投資家などのすべてのステークホルダーに対して、適時性・公平性・正確性・継続性に配慮したディスクロージャー(情報開示)に努め、より多くの皆様との信頼関係の構築を目指してまいります。

### 情報開示基準

当社は、金融商品取引法等の諸法令ならびに当社が株式上場している大阪証券取引所JASDAQ市場の定める適時開示規則を遵守し、これに沿ってディスクロージャーを行います。

また、諸法令や適時開示規則に該当しない情報についても、適時性・公平性・正確性・継続性を重視し、さらなる企業活動の理解促進に向けて、積極的な開示を実施してまいります。

### 情報開示方法

当社は、適時開示規則に定める開示基準に該当する情報は、適時開示情報伝達システム(TDnet)を通じて開示するとともに、速やかに当社ウェブサイトにて公開します。

また、適時開示規則に該当しない情報についても、適時開示の主旨を踏まえて適切な方法により株主・投資家の皆様に伝達されるよう配慮してまいります。

### 情報開示資料

- 制度的開示資料:決算短信、有価証券報告書、適時開示リリース等
- 自主的開示資料:決算説明会資料、アニュアルレポート、株主通信、ニュースリリース、商品情報等

### 第三者が発信する当社関連情報への対応

当社は、第三者機関が発信する当社の評価・業績予想等を含む各種情報につきましては、コメント等を行う立場にはありません。しかしながら、当該情報に明らかな誤りが含まれており、資本市場へ与える影響が大きいと判断された場合は、速やかに誤りを訂正することはもとより、あらゆる方法を通じて正確な情報の発信に努めてまいります。

### コミュニケーションの充実

当社は、機関投資家・アナリスト向けの決算説明会及び個人投資家向けの会社説明会や、株主・投資家の皆様からのお問い合わせに対する回答等を通じて、すべてのステークホルダーとの直接的なコミュニケーションを積極的に充実させてまいります。

なお、これらの活動を通じて得られた要望や評価等につきましては、経営幹部はもとより広く社内にも情報共有を図り、今後の経営や企業価値の向上に役立ててまいります。

### 沈黙期間

当社は、決算発表準備期間の決算関連情報の漏洩を防止し公正性を確保するため、決算発表日前の一定期間(約4週間)を沈黙期間とし、業績及びそれに付随する内容に関する問い合わせへの対応を控えています。

但し、この期間中に業績予想を大きく修正する見込みが発生した場合は、適宜開示規則に基づき開示してまいります。

### 将来の見通しについて

当社が開示する情報に記載してある業績見通し等の将来に関する記述は、当社が開示時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。